

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。50歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在3期目。



横浜市政の充実へ、全力の論戦



3月18日、公明党市議団を代表して7年度予算案に対する連合審査会に登壇し、17項目33問にわたり市長・副市長をはじめ各局長の見解を質し、それぞれ施策の前進・充実につながる前向きな答弁を頂きました。以下、抜粋してご報告します。

横浜市区インターネット中継もご覧ください

横浜市中継

検索



地域の防犯対策へ自治会町内会に20万円を補助

公明党の要望を受けて導入する緊急補助金について、副市長より支援のメニューを細かく限定せず、幅広く柔軟に対応できるようにするとともに、スピード感を持って交付できるよう簡便な手続とするとの答弁がありました。

横浜市
地域の防犯力向上
緊急補助金
Webページ



地域の防犯力向上緊急補助金

検索

金沢区の交通ネットワークが拡大・充実!

地域交通のさらなる定着促進へ実証運行期間の延長や本格運行への財政支援を求めていましたが、7年度はこれらの指摘を反映した新制度(みんなのおでかけ交通事業)が導入されることに。質疑では、東朝比奈地区のバス路線やとみおか一との早期再開を求め、都市整備局長より7年度中のサービス開始を目標に取組を進めるとの答弁がありました。

带状疱疹ワクチンの自己負担額を軽く

質問 市民の皆さまが少しでも少ない自己負担で接種できるようにして頂きたい。

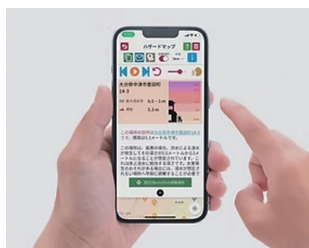
市長答弁 組換えワクチン(2回接種)は1回1万円程度、生ワクチン(1回接種)は4,000円程度の自己負担を予定しており、市民税非課税世帯の方などは自己負担を免除します。

風呂のない市営住宅を解消

市内4か所の浴室のない市営住宅では、お住まいの皆さまの健康・衛生面での課題があり、2015年の初当選当初より課題解消への要望・提案を行っていました。その結果、2018年に再整備の前倒しが決定され、本年、瀬戸橋住宅、中村町住宅の建替えが完了。質疑では残りの2住宅の現状を確認し、建築局長から瀬ヶ崎住宅の解体、六浦住宅の建替えに向けて、住民の移転が完了し、全ての入居者が自宅で入浴できるようになったとの答弁がありました。

音声案内付きのハザードマップ導入へ!

公明党の提案で新たに導入される、視覚障害者向けの「音声案内ができるハザードマップ」について、市長より、アプリではGPS機能で現在の地の災害リスクを音声で取得することができ、災害発生時には、避難所の開設情報も音声で確認でき、的確な避難行動につながることを期待されるとの答弁がありました。



▲他の自治体で導入実績もあるUni-Voiceアプリ

子どもの目の健康を守る取組をさらに

横浜市では以前は4歳児を対象に実施していた視力検査を、公明党の提案で令和元年度から3歳児に前倒して実施しています。来年度はさらに3歳児検診で屈折検査をモデル実施することとし、副市長より、それぞれの検査を適切に実施し、お子様の目の健康を守り、健やかな成長を支援するとの答弁がありました。こどもの視覚の異常の早期発見・早期治療につながる検査が充実します。

若者が将来に希望を描ける支援を!

質問 これまで繰り返し、若者が結婚などの希望を叶えられるよう、また結婚や子育てに前向きなイメージが描けるよう、支援の充実を訴えてきました。

副市長答弁 7年度新たに若者向けのライフデザイン支援を実施します。若い世代が、早い段階から将来の自分に具体的なイメージを持てることが重要で、高校生や大学生世代に向け、就職・結婚・子育て等に関する情報提供と、自身のライフプランを描く契機となるセミナーを開催します。

皆さまの声を「カタチ」に

大道中学校のグラウンドに防球ネットを新設!

大道中のグラウンドは崖地やホタルの生息する沢に接していますが境界フェンスが低く、体育や部活動で使うボールが飛び出し、生徒の安全と環境保全の面で課題があり、対策を望むお声を頂いていました。このたび、十分な高さのある防球ネットを全面に新設し安全を確保しました。



議会開会中も各種研修を実施

映画・いまダンスをするのは誰だ?

2月17日の横浜市議員研修会では、若年性パーキンソン病の診断を受けた仕事一筋の男性が絶望から希望を見だしていく人間ドラマを鑑賞し、古新舜監督の講演も。誰しも一本道ではない、多様な人生を温かく見つめる視線に、感銘を受けました。



▲研修会后、古新監督と歓談も



▲研修会后、前田氏と意見交換も

GX(脱炭素社会実現)の取組み加速へ

3月24日、元外務省職員で、現在(株)みなかみSOUL代表取締役を務める前田雄大氏を迎えて横浜市会の研修会。「気候変動・脱炭素のポイントと将来性」と題する講演で、GXを「3,000兆円のマーケット」「経済・社会のフルモデルチェンジ」と表現し、さらなる推進へ「コストメリットをどのように出していくか」を強調。脱炭素の取組を加速する重要な示唆を得ました。

短信 市民の皆さまと共に



大盛況の金沢漁港海産物フェスタ



2月24日、同会場横浜こどもホスピス「うみとそらのおうち」チャリティ販売を実施し、私も終日お手伝い。自励力ナ楽団の皆さまには歌と演奏で盛り上げて頂きました。早朝からサポート頂いたスタッフの皆さまも、誠にありがとうございます。

横浜金沢文化協会は創立30周年

3月9日、金沢公会堂にて記念式典を開催。阿部理事長はじめ、関係者の皆さまの長年にわたる区内の文化芸術活動発展への貢献に感謝。私も顧問を10年務め、感謝状を頂戴しました。

楽しい餅つき体験

3月2日、金沢シーサイドタウン地区青少年指導員の皆さまによる企画を野島青少年研修センターで。つきたての餅を美食した子供たちも「今まで食べた中で一番美味しい!」と。貴重な機会を頂いた関係者の皆さまに感謝です。

